

## 会 議 録

◇詳細—企画調整グループ 電話03-3981-4201

附属機関又は 会議体の名称	平成 22 年度 政策経営会議（第 16 回）	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	平成 23 年 1 月 20 日（木） 午後 1 時 00 分～2 時 00 分	
開催場所	区長応接室	
議題	1. 平成 22 年度豊島区補正予算（案）について 2. 埋蔵文化財倉庫用地の無償貸付について	
公開の 可否	会議	<input type="checkbox"/> 公開 <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由 豊島区行政情報公開条例第 7 条各号に掲げる非公開情報に該当する事項について審議等を行うため。
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	区長・副区長・教育長・政策経営部長・総務部長・施設管理部長・ 企画課長・財政課長・行政経営課長・区長室長
	説明者	財政課長、財政係長、財産運用課長、教育総務部長、教育総務課長
	事務局	企画課企画調整グループ係長

## 審議経過

### 案件 1：平成 22 年度豊島区補正予算（案）について

#### （1）案件の説明

一般会計補正予算（第 4 号）267,156 千円、繰越明許費 9 件、債務負担行為の補正 1 件、介護保険事業会計補正予算（第 2 号）7,200 千円、従前居住者対策会計補正予算（第 1 号）60,378 千円を第 1 回定例会に提案したい。なお、従前居住者対策会計の補正予算は、平成 22 年度で従前居住者対策会計を廃止する予定であり、年度末に想定される剰余金の見込額を一般会計に繰り出す内容の補正である。

#### （2）主な意見と質疑

副区長：区税が当初割れしている。前年度比で予算額が減となる事情はどうか。

説明者：納税義務者数が予想より伸びず、一人あたりの納税額も予想より下がった。なお、収納率は当初見込みより上がっている。

委員：非課税者が増えている。

副区長：「地域防災無線システム・デジタル更新経費」は 6 億円の予定が 2 億円で済んだということか。

説明者：第 2 回定例会の際、契約案件で説明している。

委員：後発だった分予定よりかなり低額となった。

副区長：「住民生活に光をそそぐ交付金」はどのようなものに使えるのか。

説明者：地方消費者行政、DV対策・自殺予防等の弱者対策・自立支援等となっている。

#### （3）結論

平成 22 年度 豊島区補正予算（案）を第 1 回定例会に提案する。

### 案件 2：埋蔵文化財倉庫用地の無償貸付について

#### （1）案件の説明

飯能市にある埋蔵文化財倉庫用地については、平成 22 年 10 月、西武鉄道株式会社との土地交換契約により取得したところであるが、倉庫の建築計画が延期となり、当面、区の活用予定がなく、除草や不法投棄等の維持・管理に経費がかかるため、維持・管理を条件に 23 年度より「埼玉西部広域事務組合」への無償貸与を行いたい。

#### （2）主な意見と質疑

副区長：資料では整地されているようであるが、財産価格審議会で確認した以降整備したのか。

説明者：財産価格審議会以降、状況は変わっていない。

副区長：駐車場として使用するのか。

説明者：広域飯能斎場で、駐車場として月 2～3 回、また、飯能市観光案内所の利用客のために使用したいと聞いている。本日、決定されれば、2 月 3 日に行われる埼玉西部広域事務組合の会合の挨拶の中で、この件について触れる予定と聞いている。

## (3) 結論

飯能市にある埋蔵文化財倉庫用地については、維持・管理を条件に 23 年度より「埼玉西部広域事務組合」への無償貸与を行う。

会議の結果	1. 平成 22 年度豊島区補正予算（案）について ⇒決定 2. 埋蔵文化財倉庫用地の無償貸付について ⇒決定
-------	--

提出された資料等	1. 平成 22 年度 豊島区補正予算（案） 平成 22 年度 豊島区補正予算（案）説明用資料 2. 埋蔵文化財倉庫用地の無償貸与について
----------	---